

# TOP MUSEUM

# 手話通訳付き ギャラリートーク



2026年4月~12月

東京都写真美術館では、  
展覧会の見どころを担当学芸員がわかりやすく解説する  
「ギャラリートーク」を、手話通訳付きで開催しています。  
どうぞご参加ください。（一部文字表示支援となります）



マークの日は、UDトークによる文字表示支援のみとなります

4/17、6/26、7/10、10/9、10/16

日程 全日程 金曜日 14:00開始(50分程度)

## 2F展示室

日付	展覧会名
2026年	
4月24日	W. ユージン・スミスとニューヨーク
5月22日	W. ユージン・スミスとニューヨーク
6月26日	出光真子 ある映像作家の自伝
7月24日	出光真子 ある映像作家の自伝
8月21日	出光真子 ある映像作家の自伝
9月18日	出光真子 ある映像作家の自伝
10月16日	アジアン・コンテンポラリー (仮)
11月20日	アジアン・コンテンポラリー (仮)
12月18日	アジアン・コンテンポラリー (仮)

## 3F展示室

日付	展覧会名
2026年	
4月17日	TOPコレクション Don't think. Feel.
5月15日	TOPコレクション Don't think. Feel.
5月29日	TOPコレクション Don't think. Feel.
6月19日	TOPコレクション Don't think. Feel.
7月10日	TOPコレクション 明日の食卓
8月14日	TOPコレクション 明日の食卓
9月11日	TOPコレクション 明日の食卓
10月 9日	日本の新進作家vol. 23 (仮)
11月13日	日本の新進作家vol. 23 (仮)
12月11日	日本の新進作家vol. 23 (仮)

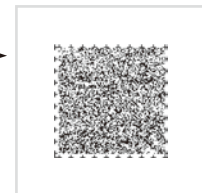
※事業は諸般の事情により変更することがございます。最新情報は当館ホームページでご確認ください。

**参加費 無料** ※別途、当日有効の各対象の展覧会チケットが必要です。  
展覧会無料対象の方は各種証明書をご提示ください。

**参加方法 申込は必要ありません。** 会場に直接お集まりください。  
途中参加・途中退出も可能です。

**集合場所 各展示室入口** **解説 展覧会担当学芸員**

専用アプリで  
チラシの内容を見る、  
聞くことができます。



音声コードUni-Voice



W. ユージン・スミスとニューヨーク  
ロフトの時代

2026年3月17日(火)～6月7日(日)



「ロフトの時代」とその前後の作品を中心に紹介し、報道写真家としてだけでなく芸術家としてのスミスの姿に光をあて、その作品を新たな視点から再考します。

W. ユージン・スミス《私の窓から時々見ると…》より 1957-59年頃 ゼラチン・シルバー・プリント 東京都写真美術館蔵 ©2026 The Heirs of W. Eugene Smith

TOPコレクション  
Don't think. Feel.

2026年4月2日(木)～6月21日(日)



当館が収蔵する写真・映像作品から、五感を触発する作品を選んだ表題のセクションを中心に、短編小説集のように5つの小テーマで構成するオムニバス形式の展覧会です。

田村栄《てのひらのヒナ（孵化3日目）》〈多摩川の鳥〉より 1954-60年 ゼラチン・シルバー・プリント 東京都写真美術館蔵

出光真子 おんなのさくひん—ある映像作家の自伝

2026年6月18日(木)～9月21日(月・祝)



出光の創作活動の全貌を振り返る大規模な回顧展です。当館で収蔵する全作品を、展覧会と上映により網羅的に紹介します。

出光真子《Still Life》1993-2000年 ミクストメディア 東京都写真美術館蔵 ©Mako Idemitsu

TOPコレクション 明日の食卓

2026年7月2日(木)～9月21日(月・祝)



現代作家の写真・映像表現を中心に、食にまつわる多様な視点から制作された収蔵作品を展示します。

原美樹子《発語の周縁》より 2004年 発色現像方式印画 東京都写真美術館蔵 ©Mikiko Hara

日本の新進作家 vol. 23 (仮)

2026年9月30日(水)～  
2027年1月17日(日)

日本の新進気鋭の作家を  
発掘、紹介するグループ  
展です。



苅部太郎《あの海に見える岩を、弓で射よ #30》2022年 インクジェット・プリント 作家蔵 ©Taro Karibe

アジアン・コンテンポラリー (仮)

2026年9月30日(水)～2027年1月17日(日)

三影堂・廈門(アモイ)のディレクター、滕青云(テン・チンユン)氏との共同企画により、現在の日本と中国をさまざまな観点から切り取った両国の新進・中堅作家を紹介します。



(参考)  
三影堂廈門撮影芸術中心 外観